

### - 表彰 -

## 未来のしんち作文コンクール

未来のしんち作文コンクール表彰式が3月3日、町役場で行われ、加藤町長が受賞者に賞状と記念品を贈りました。(コンクールの概要と受賞者は4ページに掲載)



▲写真左から加藤大毅さん、森さん、佐々木さん、加藤町長

安田くん(写真左)▶



### 全国大会出場

## 相馬高バレーボール部の3名と安田真一くん(南相馬ボーイズ)

町では、第41回春の高校バレー全国高等学校バレーボール選抜優勝大会に出場する相馬高校男子バレーボール部の佐々木章仁さん(相馬高1年)、加藤大毅さん(同)、森湧太郎さん(同)のいずれも町内在住の3名と第40回日本少年野球全国春期大会に出場する南相馬ボーイズの安田真一くん(尚英中1年)に加藤町長が激励金を贈りました。



### 卒業式

## 卒業おめでとう

町内の各小・中学校で卒業式が行われ、3小学校で100名、尚英中学校で86名が、学舎を後にしました。

### しんちブランド

## いちじく愛す完成

地場産市場「あぐりや」としんちブランド戦略会議で開発を進めてきた、新地産いちじくを使ったアイス「いちじく愛す」が完成しました。「あぐりや」で販売中です。



shinchi town news

広報

# しんち 4

2010.No.466



— 卒業 —

## 未来へとつながる道

町内の各小学校で3月23日、平成21年度卒業式が行われました。(関連記事は16ページに掲載)

－ まちづくり計画 －

新地町  
第5次

総合計画策定にむけ

町では、今後のまちづくりの指針である第5次総合計画の策定を進めています。

町総合計画は、長期的な社会経済情勢を展望し、町民と行政がそれぞれの果たすべき役割を分担しながら、まちづくりの基本理念や、めざすべき将来像及びそれを達成するために必要な施策の方向などを定めるものです。

これまでは平成13年3月に策定した第4次新地町総合計画に基づき基本理念である「人と自然がともに輝き、笑顔あふれるまちづくり」を進めてきましたが、その計画期間が今年度で満了するため、平成23年度を初年度とし10年後の平成32年度を目標年次とする新しい総合計画を策定するものです。

計画策定にあたっては、町民と行政との協働作業による計画づくりを目指し、各種の調査や懇談会などを行ってき

ました。  
昨年9月には、二十歳以上の町民から無作為に抽出した1,000人を対象にした、町民まちづくりアンケート調査を実施し、633人から回

答を得ることができました。今回は、この調査結果の概要（2～3ページ）と作文コンクール（4～5ページ）を紹介します。これらの調査結果やみなさんの意見を参考に、町では第5次総合計画の策定を進めています。

策定委員を公募

町民のみなさんからのご意見を町政に反映させるため、総合計画策定委員を募集します。策定委員には、第5次新地町総合計画のほか、町政全般についての意見を述べていただきます。詳しくは10ページをご覧ください。

MEMO ◎総合計画

「市町村は、その事務を処理するに当たっては、議会の議決を経てその地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定め、これに即して行うようにしなければならない」  
(地方自治法第2条第4項)

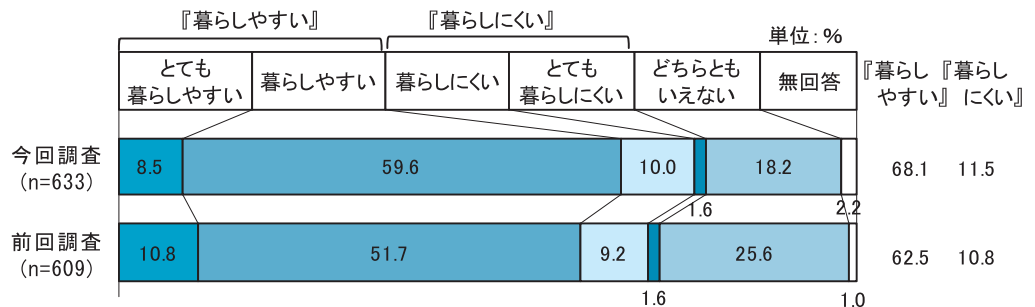
■新地町まちづくりアンケート調査結果（概要版）

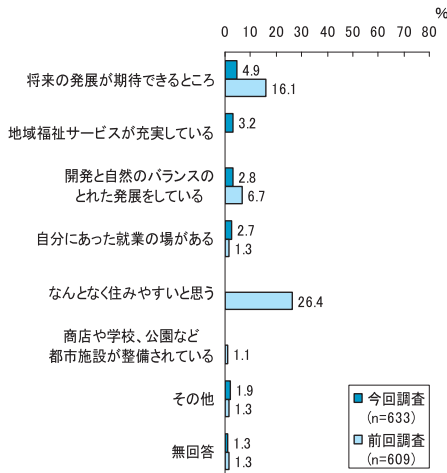
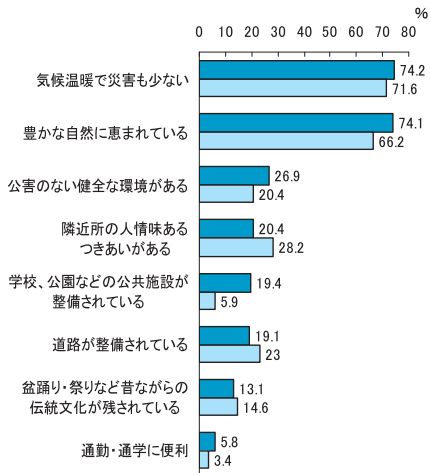
調査対象	対象者数	調査方法	調査時期	有効回答数	回収率
新地町在住の20歳以上の方	1,000人	郵送配布 郵送回収	平成21年9月	633人	63.3%

前回調査との比較には、平成11年2月実施のアンケート結果を使用

新地町は暮らしやすいですか？

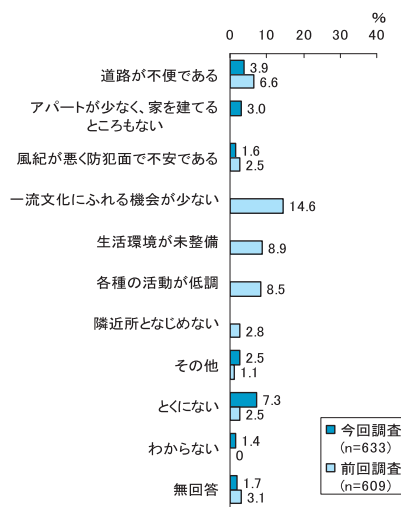
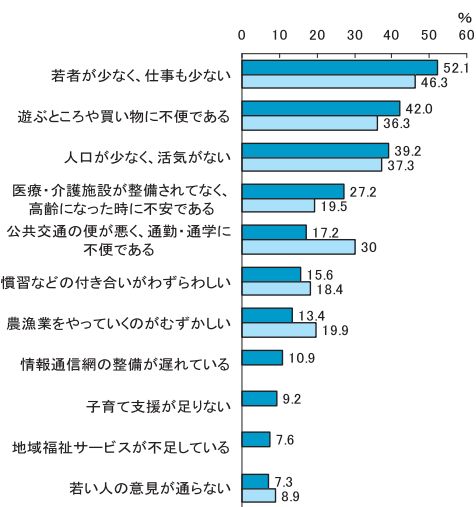
約7割が『暮らしやすい』と回答しており、10年前と比べ暮らしやすさは増している。





## 新地町の良いところは、どのようなところですか？

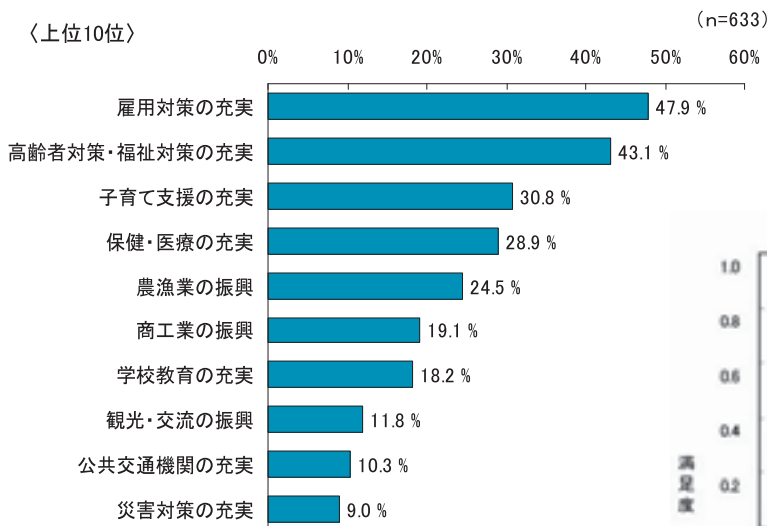
「豊かな自然と公害の少ない健全な環境」のなかで「公共施設」も整っていると感じている人は多い。しかし、一方で「人とのつながり」は薄れてきていると感じている。



## 住みにくいところがあるとすれば、どのようなところですか？

「若者が少なく、仕事も少ない」「遊ぶところや買い物に不便である」「人口が少なく活気がない」の上位3位は10年前と変わらない。高齢化を反映して「高齢になった時に不安」が「通勤・通学に不便」を上回る。

〈上位10位〉

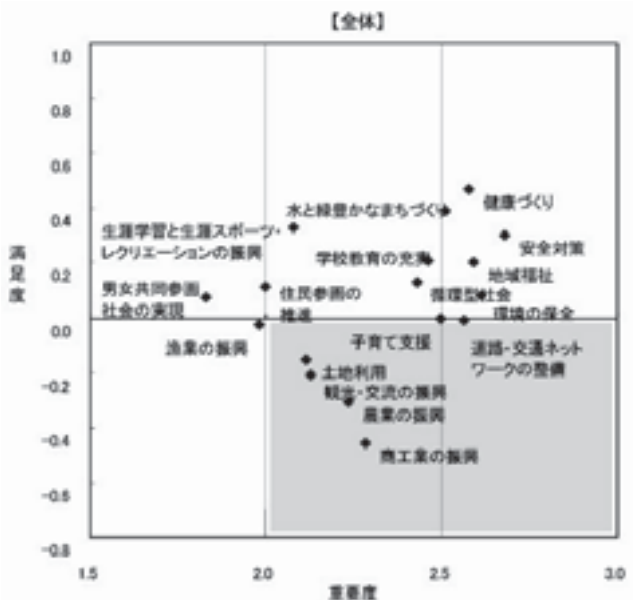


## 行政に期待することは？

産業振興への不満が重要度の高さと符合して、「雇用対策」への期待が最も多い。

## 各分野の取り組み 満足度と重要度の相関

満足度と重要度がともに高い分野は「健康」「安全」「福祉」「環境」など。一方、重要度が高いにもかかわらず、満足度が低い分野は「商工業」「農業」「観光・交流」「土地利用」など。



# 未来のしんち

小・中学生作文コンクール

最優秀賞【小学生の部】

## 農業の盛んな 新地町を目指して

◎新地小6年 中津川 晴己くん

ぼくは、新地町の未来に必要なことは、「農業の発展」だと思っている。新地では、農家の数が減少し、後継ぎの若者もほとんどいないなかで、あるが、温暖な気候のもとで、おいしい農作物が作られている。農作物が安定して供給できる地域だからこそ、「農業の町」というところを強調すればいいのだと思う。

例えば、新地町にしかないようなおいしくて特色のある作物を作ったり、産地直売の店を開き、新地町の農作物をアピールすれば、注目されるようになると思う。そのため

には、特産品のニラのよう  
に、安くておいしい野菜をブ  
ランド化して提供したり、と  
れたての野菜を加工し付加価  
値をつけて販売すればよいと  
思う。また、新地町の野菜  
や加工品を使ったレストラン  
を町が運営すれば、若い人が  
働く場としてもいいし、観光  
の宣伝にもなると思う。その  
ほか、インターネットでも新  
地の農作物を買ってもらった  
り、観光として都会では体験  
できない田植えや稲かりなど  
の農作業体験ツアーを企画す  
るなど、いろいろな可能性が  
あると思う。

このようなことから、未来  
の新地町のよさを生かすには、  
「農業の町」をうったえること  
が一番だと考える。人口も増  
え、農業だけでなく、町の発  
展にもつながると思うし、み  
んなこのような未来の新地町  
に住みたいと思うのではない  
だろうか。

新地町第5次総合計画策定  
に伴い募集した『未来のしん  
ち小・中学生作文コンクール』  
には、小学生の部と中学生の  
部合わせて361作品の応募  
があり、各部門の最優秀賞1  
名、優秀賞2名、佳作3名に、  
加藤町長が賞状と記念品を贈  
りました。

### 【小学生の部】

最優秀賞

中津川 晴己(新地小6年)

優秀賞

横山 史佳(福田小5年)

阿部 有沙(新地小6年)

佳作

加藤 栞奈(新地小5年)

荒 万佑加(福田小6年)

菊地 里咲(駒ヶ嶺小4年)

### 【中学生の部】

最優秀賞

横山 史織(尚英中2年)

優秀賞

佐藤 麻里奈(尚英中3年)

加藤 美咲(尚英中3年)

佳作

菊地 桃子(尚英中3年)

加藤 広大(尚英中1年)

渡辺 瑞希(尚英中1年)

(敬称略)

※学校・学年は作文コンクー  
ル応募時点でのものです。

わたしは、「広報しんち」が好きで、よく見るが、先日、見ていてある内容に驚いて目を止めた。一ヶ月間に生まれた子が、町内に一人しかいなかったからだ。このままでは、新地町の人口はどんどん減ってしまっただろうと、とても心配だ。

「人口減少の問題」を抱えているのは、新地町に限ったことではない。周囲の大人達が、「残りたくても働くところがないから仕方ない」と話しているのを何度か聞いたことがある。決して新地町に住みたくなーいと思っただけでいいのではないだろう。新地町は、東に太平洋をのぞみ、西には緑を十分に楽しめる山があり、豊かな自然に恵まれたとても良い町だと思っただけでいい。しかし、それだけでは「住み続けるための条件」にはなり得ないことを、「人口の減少」という現状が物語っている。

では、「人々が住み続けるための条件」にはどんなものがあるだろうか。各世代ごとに考えてみた。

まず乳幼児期は、日常の育

児をしてくれる人が確実にいることが条件に考えられる。

小学生期は、充実した学習と様々な体験ができる学校があること、また、下校後も安全に過ごす環境が整っていることも大切だ。

わたしたち中学生期は、小

学生期と同じ条件はもちろんだが、将来の希望につながる、のぞましい進学ができることも重要だ。

高校生期は、中学生期にさらに就職先が保証されていることも加わるだろう。

その次の世代になると、安

定した収入が得られる職場があること、安心して子育てができる環境が整っていることが、条件としてあげられるだろう。買い物や娯楽施設の充実も、この世代には大切な条件かもしれない。

さらに高齢期では、世話を

してくれる人がいることが大切だ。医療施設が充実していることは、どの世代にも共通の重要な条件だろう。

わたしに考えられる条件をいくつかあげてみたが、これらの条件を全てトップクラスの実現を図ることは不可能だろう。そしてまた、全ての条件が整わなければ住みたくなーいというものでもないと思う。どこか一つでも二つでも、他には負けないトップクラスのものがあれば、「ぜひ新地町に住みたい」と思ってくれるだろう。

例えば、子育て世代の若い人達にとって、買い物をするための大きなショッピングセンターや娯楽施設がなくても、それらは、少し車を走らせればかなえられるものだし、職場が町内になく、通勤に多少時間がかかっても、「ぜひ新地町に住みたい」と思う「何か」があれば、「若い世代が増える↓また残る」という良い循環が生まれることが期待できる。その「何か」が何であるかをみんなで考え、見つけ出し、実現していけたらいいと思う。

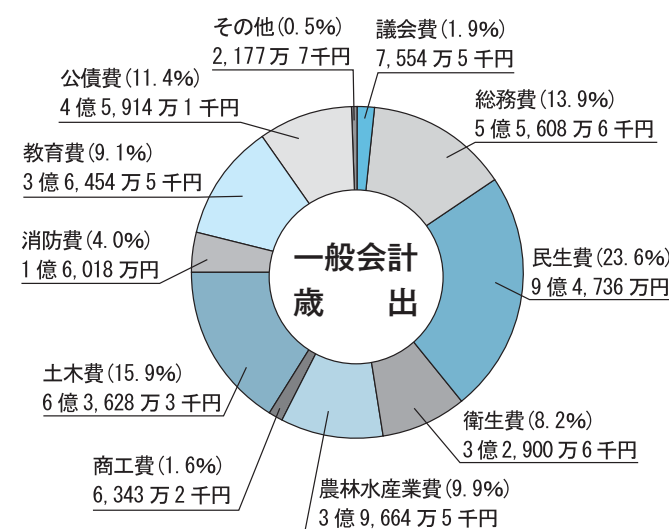
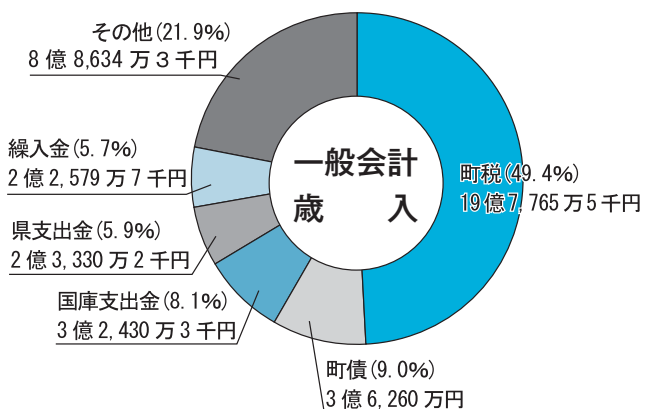
最優秀賞【中学生の部】

## 住み続けたい新地町

◎尚英中2年 横山 史織さん

## 平成22年度一般会計当初予算

# 40億1,000万円



4月1日から、新しい予算でのまちづくりがスタートしました。

平成22年度の一般会計当初予算の概要をお知らせします。(主な事業は来月号で特集します。)

**一般会計当初予算**

平成22年度の一般会計予算は、歳入歳出とも総額40億1,000万円で、前年度に比べ2,500万円(0.6%)の増となりました。平成17年

度以来5年ぶりに40億円を超えた予算となりました。

歳入で町税、地方消費税交付金等で減額が見込まれるものの、子ども手当、地域活力基盤創造交付金などの国庫支出金、地方交付税で大幅な増額を見込んでいます。

新規事業として、地域活力基盤創造交付金事業、児童医療費給付事業、子ども手当給付金事業、緊急雇用創出基金事業、土地区画整理事業、e

LTAXに伴う電算導入等に取り組みます。

**特別会計当初予算**

各特別会計の平成22年度当初予算は、国民健康保険特別会計は9億4,991万4千円(前年比4.4%の増)、介護保険特別会計は6億977万6千円(前年比2.1%の増)、後期高齢者医療特別会計は1億4,303万6千円(前年比0.9%の増)となりました。

### 平成22年度会計別予算規模

種別	金額
総額	61億1,837万2千円
一般会計	40億1,000万円
特別会計	21億1,837万2千円
国民健康保険	9億4,991万4千円
介護保険	6億9,777万6千円
老人保健	4万4千円
後期高齢者医療	1億4,303万6千円
公共下水道事業	3億2,850万8千円
農業集落排水事業	4,515万4千円
土地区画整理事業	3,194万円

### 3月定例議会

## 平成22年度一般会計予算など25議案を可決

平成22年第2回町議会定例会が3月5日から18日まで開催されました。平成22年度一般会計予算、固定資産評価審査委員会委員の選任など議案25件が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

主な議案は次のとおりです。

平成22年度一般会計予算・特別会計予算

平成22年度一般会計予算、各種特別会計予算については、上記のとおりです。

固定資産評価審査委員会委員の選任

渡辺アイ子さん(小川)が委員として選任されました。任期は4月1日から3年間です。

企業立地の促進による産業集積形成に関する準則を定める条例の制定

企業誘致及び町内企業の事業拡大、生産設備の増設を促進し、雇用機会の創出、拡充を図ることを目的に緑地の規準を緩和するものです。

# 町職員 人事異動

町では、4月1日付けで55件の人事異動を行いました。その内容は次のとおりです。

( )内は前任職

課長	6件
長幹	4件
補佐	8件
相当	7件
主任	4件
主任	3件
主任	5件
主任	3件
主任	1件
主任	3件
主任	6件

●課長▽健康福祉課長 木村利夫(議会事務局長)▽議会事務局長 荒知之(総務課付)

●課長補佐▽町民課副主幹兼課長補佐 田牧子(町民課副主幹兼駒ヶ嶺保育所長)▽町民課副主幹兼課長補佐 加藤澄子(町民課副主幹兼福田保育所長)▽町民課副主幹兼課長補佐 渡部和秋(教育総務課副主幹兼課長補佐 総務学校係長)▽企画振興課副主幹兼課長補佐 平間正光(企画振興課副主幹兼課長補佐 企画調整係長)▽総務課副主幹兼課長補佐 兼財政係長 岡崎利光(総務課副主幹兼財政係長)▽健康福祉課副主幹兼課長補佐 兼保健師長 畠山美雪(健康福祉課副主幹兼健康係長兼保健師長)

●主幹(課長相当)▽健康福祉課主幹兼課長補佐 兼福祉係長 富田いさ子(健康福祉課副主幹兼課長補佐 兼福祉係長)▽農業委員会事務局主幹兼事務局次長 牛坂毅志(税務課副主幹兼課長補佐 兼税務係長)▽農林水産課主幹兼課長補佐 兼農林整備係長 吉田栄喜(農林水産課副主幹兼課長補佐 兼農林整備係長)▽建設課主幹兼課長補佐 兼荒和之

●課長補佐▽町民課副主幹兼課長補佐 兼福田保育所長 田牧子(町民課副主幹兼駒ヶ嶺保育所長)▽町民課副主幹兼課長補佐 兼駒ヶ嶺保育所長 加藤澄子(町民課副主幹兼福田保育所長)▽町民課副主幹兼課長補佐 兼新地保育所長 早見礼子(町民課副主幹兼児童館長)▽税務課副主幹兼課長補佐 兼税務係長 渡部和秋(教育総務課副主幹兼課長補佐 兼総務学校係長)▽企画振興課副主幹兼課長補佐 兼企画調整係長 平間正光(企画振興課副主幹兼課長補佐 兼企画調整係長)▽総務課副主幹兼課長補佐 兼財政係長 岡崎利光(総務課副主幹兼財政係長)▽健康福祉課副主幹兼課長補佐 兼保健師長 畠山美雪(健康福祉課副主幹兼健康係長兼保健師長)

●主幹(課長相当)▽健康福祉課主幹兼課長補佐 兼福祉係長 富田いさ子(健康福祉課副主幹兼課長補佐 兼福祉係長)▽農業委員会事務局主幹兼事務局次長 牛坂毅志(税務課副主幹兼課長補佐 兼税務係長)▽農林水産課主幹兼課長補佐 兼農林整備係長 吉田栄喜(農林水産課副主幹兼課長補佐 兼農林整備係長)▽建設課主幹兼課長補佐 兼荒和之

●課長補佐▽町民課副主幹兼課長補佐 兼福田保育所長 田牧子(町民課副主幹兼駒ヶ嶺保育所長)▽町民課副主幹兼課長補佐 兼駒ヶ嶺保育所長 加藤澄子(町民課副主幹兼福田保育所長)▽町民課副主幹兼課長補佐 兼新地保育所長 早見礼子(町民課副主幹兼児童館長)▽税務課副主幹兼課長補佐 兼税務係長 渡部和秋(教育総務課副主幹兼課長補佐 兼総務学校係長)▽企画振興課副主幹兼課長補佐 兼企画調整係長 平間正光(企画振興課副主幹兼課長補佐 兼企画調整係長)▽総務課副主幹兼課長補佐 兼財政係長 岡崎利光(総務課副主幹兼財政係長)▽健康福祉課副主幹兼課長補佐 兼保健師長 畠山美雪(健康福祉課副主幹兼健康係長兼保健師長)

▽しんち福祉会派遣 荒智春(総務課付主幹)

●課長補佐相当職▽町民課副主幹兼児童館長 門馬美恵子(町民課副主幹兼子育て支援係長)▽町民課副主幹兼福田保育所主任保育士 荒よし子(町民課副主幹兼福田保育所主任保育士)▽町民課副主幹兼福田保育所主任保育士 作間美千代(町民課副主幹兼駒ヶ嶺保育所主任保育士)▽町民課副主幹兼駒ヶ嶺保育所主任保育士 阿部洋子(町民課副主幹兼新地保育所主任保育士)▽町民課副主幹兼駒ヶ嶺保育所主任保育士 鈴木美代子(町民課副主幹兼新地保育所主任保育士)▽健康福祉課副主幹兼健康係長兼保健師長 齋藤洋子(健康福祉課副主幹兼主任保健師)▽農村環境改善センター副主幹兼農村環境改善センター係長(生涯学習課副主幹兼生涯学習係長兼任) 日黒佳子(図書館副主幹兼管理係長)

●係長▽教育総務課主任主査 兼総務学校係長 泉田晴平(専従休職)▽町民課主任主査 兼子育て支援係長 小野雅子(健康福祉課主任主査 兼保険係)▽図書館主任主査 兼管理係長 菅野正浩(教育総務課主任主査 兼総務学校係)▽企画振興課主任主査 兼企画調整係長 小野和彦(企画振興課主任主査 兼企画調整係)

●主任主査▽都市計画課主任主査 都市計画係 菅野智佳(健康福祉課主任主査 福祉係)▽税務課主任主査 税務係 齋藤尚希(総務課主任主査 財政係)▽福島県土地開発公社派遣 中津川秀樹(総務課付主任主査)

●主査▽総務課総務係主査 大和田康浩(税務課税務係主査)▽企画振興課まちづくり振興係主査 齋藤敬一(総務課付主査)▽建設課建設係主査 後藤茂範(農林水産課農林水産係主査)▽農林水産課農林水産係主査 森幸英(図書館管理係主査)▽福島県土地開発公社派遣 唯野淳(総務課付主査)

●副主査▽健康福祉課福祉係副主査 伊藤貴志(企画振興課企画調整係副主査)▽企画振興課企画調整係副主査 鈴木健志(町民課生活環境係副主査)▽町民課生活環境係副主査 佐藤孝幸(町民課子育て支援係副主査)▽町民課新

地保育所副主任保育士 杉平美智子(町民課福田保育所副主任保育士)▽町民課新地保育所副主任保育士 齊藤千尋(町民課駒ヶ嶺保育所副主任保育士)

●主任調理員▽町民課駒ヶ嶺保育所主任調理員 大須賀けさ子(町民課新地保育所主任調理員)▽教育総務課新地小学校主任調理員 目黒喜恵(教育総務課尚英中学校主任調理員)▽教育総務課尚英中学校主任調理員 小島仁子(教育総務課新地小学校主任調理員)

●主事▽教育総務課総務学校係主事 八巻綾香(税務課税務係主事)●新採用▽農林水産課農林水産係主事 岡田浩司▽健康福祉課保険係主事 林真一▽総務課財政係主事 布施辰弥

●退職▽八巻秀行(健康福祉課長)▽早見守夫(都市計画課長)▽工藤愛子(町民課副主幹兼新地保育所長)▽岡田美香子(生涯学習課副主幹兼生涯学習係長)▽小野恵子(総務課総務係主任用務員)▽阿部貞子(町民課駒ヶ嶺保育所主任調理員)



町と協働して行う地域振興のための事業

# 協働のまちづくり事業に補助金を交付

町では、行政区や団体等が町と協働して行う地域振興のための事業（協働のまちづくり事業）に対し、補助金を交付しています。

これは、町民の自主的な取り組みをさらに拡大し、町民が主体的に、地域の特性を活かした地域づくりを積極的に進めることにより、総合計画を実現しようとするものです。補助対象事業、補助金の額等は下表のとおりです。どうぞご利用ください。

●申し込み・問い合わせ 企画振興課（☎② 1 1 2）

補助対象	行政区	団体等 (地域振興に寄与する事業を行う団体等で、町民10人以上の構成員を有する組織)
事業例	<b>【ソフト事業】</b> 人材育成、広報・PR、福祉、子育て支援、伝統文化の伝承、花いっぱい運動、行政区が行うレクリエーション等の活動事業など。 <b>【ハード事業】</b> 生活環境の整備及び産業、観光、文化、スポーツ・レクリエーション等の施設及び設備の整備事業など。	
補助対象事業	総事業費が1件5万円以上の次に掲げる事業 <b>■</b> 地区別計画の実現に寄与すると認められる事業。 ・行政区の総意による事業として、当該地区住民の理解が得られていること。 ・行政区内はもとより広域的な地域振興が図られること。	
補助対象経費	<b>■</b> 同一事業2年を限度とし、地域の資源や特性を活かした地域振興のために行う次に該当している事業。 ・営利を目的とするものではなく、地域振興のために行われる事業であること。 ・団体の事業として継続的に取り組むものであること。	
補助対象となる事業経費は次のとおりです。	●報償費（講師謝礼等） ●旅費（研修旅行に要する費用等） ●需用費（消耗品費、印刷製本費等。ただし、景品代は総事業費の2分の1以内とし、食料（飲食）代は除く） ●役務費（通信運搬費・広告宣伝費等） ●委託費（やむを得ず業者委託する直接工事費等） ●使用料及び賃借料（会場使用料等） ●その他町長が必要と認める経費	
補助金の額等	補助対象経費の5分の4以内	補助対象経費の3分の2以内
	<b>■</b> 補助金の限度額 ○ソフト事業 → 30万円 ※行政区が行うレクリエーション活動については、毎年度別に定める。 ○ハード事業 → 50万円	

## 潤いある観光のまちづくり

# 花いっぱい運動参加団体募集

町観光協会では、今年も花いっぱい運動の参加団体を募集します。参加団体には、種や肥料などを配布します。参加団体による花いっぱいコンクールも行います。行政区や地区のほか、団体でも参加できます。

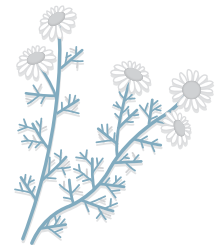
**申込方法** 観光協会事務局にある申込用紙に必要事項を記入してお申し込みください。

**申込期限** 4月23日(金)

**その他** 申込多数の場合、希望数量にならない場合があります。(観光協会にて調整させていただきます)

●申し込み・問い合わせ

観光協会事務局（企画振興課内）（☎② 2 1 1 2）



### 種・肥料の受け取り方法

◇種

4月下旬に役場に取りに来ていただきます。また、苗床（カップ）も同時にお渡しします。

◇肥料

肥料は、相馬方部衛生組合衛生センターへ取りに行ってください。

## 平成 22 年度狂犬病予防注射及び畜犬登録

町では、狂犬病予防注射及び畜犬登録を次の日程で行います。狂犬病予防注射は、毎年 1 回の実施が義務づけられていますので、必ず受けてください。新たに飼育することとなった犬の登録についても会場で登録できます。

※犬の登録は役場町民課でも随時受け付けています。

※生後 3 か月未満または妊娠中の犬は狂犬病予防注射を受けられません。

■狂犬病予防注射日程（場所：各地区公会堂 ※大戸浜は公会堂下）

	9:30 ～10:00	10:20 ～10:50	11:10 ～11:50	13:30 ～14:00	14:20 ～14:50	15:10 ～15:30
4/20(火)	沢口	鉄炮町	青少年ホーム	木崎	作田	埴浜
4/21(水)	菅谷	高田	駒ヶ嶺公民館	藤崎	今泉	
4/22(木)	原相善	富倉	小川	大戸浜	釣師	
4/23(金)	上真弓	下真弓	岡	杉目	旧役場南車庫前	

■料金 注射：1頭につき3,100円 登録：1頭につき3,000円

●問い合わせ 町民課（☎②2116）

## 新地町職員出前講座学習メニュー

職員出前講座は、みなさんの聞きたい内容を学習メニューから選んでいただき、町職員が講師となり、町が行っている仕事などについてお話しする事業です。

今年度は 36 の学習メニューを準備しました。お気軽にご活用ください。

学習メニュー	担当課
新地町の組織と行政の仕事 新地町の財政について 地域防災（災害に強いまちづくり）	総務課
現在の選挙制度	選挙管理委員会
統計から見た新地町 まちづくり（総合計画）について	企画振興課
町税のしくみ	税務課
新地町の環境行政 （ゴミの状況、ゴミの出し方など）	町民課
しんちの子育て 乳幼児の子育てのポイント 幼児レクリエーション（幼児と遊ぶポイント） 保育所給食について	保育所
介護保険制度について 新地町の福祉サービス 国民年金制度の概要 国民健康保険制度の概要 後期高齢者医療の概要	健康福祉課
健康講座（生活習慣病予防、寝たきり予防、健康体操、食生活改善、新 型インフルエンザ等）	保健センター
しんちの農林水産業 しんちの農村整備 戸別所得補償モデル対策について	農林水産課
しんちの道路・河川	建設課

## 子どもと高齢者の交通事故防止 春の全国交通安全運動 4月6日(火)～4月15日(木)

### 運動の重点

1. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
2. 自転車の安全利用の推進
3. 飲酒運転の根絶

●問い合わせ 町民課（☎②2116）

『手を上げる  
可愛い笑顔に  
待つ笑顔』

### 利用対象・会場

町民や町内に勤務・通学されている方 10 人以上でお申し込みください。開催場所は、町内に限ります。

### 申込方法

原則として講座開催希望日の 20 日前までに、町生涯学習課へ申し込んでください。

なお、担当課の業務や日程などの都合で、開催日時など希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

学習メニュー	担当課
新地町の都市計画 下水道アラカルト	都市計画課
議会のしくみ	議会事務局
農地と法律（農地転用、農地の売買・賃借、農業者年金等）	農業委員会
新地町の歴史と文化財 新地貝塚と三貫地貝塚	教育委員会
新地町の生涯学習について 総合型地域スポーツクラブとは	生涯学習課
本の楽しみ方	図書館
応急手当、AED 取り扱い講習 普通救命講習（資格取得） 住宅防火、地震対策	相馬広域消防 新地分署
社会福祉協議会の仕事 ～介護なんでも相談～ （こころ通う福祉対策、ヘルパー派遣等）	社会福祉協議会
地域包括支援センターの役割と仕事 ～みなさんの元気を応援します～	特別養護老人ホーム

### ●申し込み・問い合わせ

生涯学習課（新地公民館）（☎②2085）

# 暮らしの情報



## 新地町総合計画 策定委員会委員公募

町では、第5次新地町総合計画策定に向けて、町民のみならずからのご意見を幅広くお聴きし、町政に反映させるため、次のとおり総合計画策定委員を募集します。

### 募集期間

4月5日(月)～4月31日(水)

募集人員 5名

### 応募の方法

(1)応募資格  
次の3つの要件をすべて満たす方

- ①町内に在住する満20歳以上の方(平成22年4月1日現在)
- ②町政(町づくり・地域づくり)に関心のある方
- ③新地町役場において開催さ

れる策定委員会に出席できる方

(会議は5月～7月の平日の19時～21時頃まで3回を予定)※ただし、国・地方公共団体の議員及び公務員は応募できません。

### (2)提出書類

役場企画振興課にある応募申込書に必要事項を記入し、提出してください。

### (3)提出先

新地町谷地小屋字樋掛田30  
新地町企画振興課

### (4)応募受付

町役場企画振興課(庁舎2階)月～金曜日までの8時30分～17時15分

### 選考方法

①応募申込書による選考(第1次選考)

選考結果は、郵送により応募者にお知らせします。

### ②面接(第2次選考)

第1次選考を通過した方が募集人数を超えた場合は面接による第2次選考を行います。

### 策定委員会の概要

第5次新地町総合計画のほか、町政全般について意見を述べていただきます。

(2)委員の構成

地区推薦及び公募委員により構成。予定委員数は20名。

(3)報酬 策定委員会に出席した場合は、新地町が定める報酬額(1日につき5千円)をお支払いします。

(4)その他 会議は原則として公開で行われます。また、委員の氏名や発言内容について公表される場合があります。

### ●問い合わせ

企画振興課(☎☎2112)

## 生涯学習応援事業

町では、町民のみならずがサークル・団体等で自主的に事業、講座等を行う際に、町が講師謝礼の一部を負担する

生涯学習応援事業を行い、生涯学習の普及啓発を図ります。

**対象** 町内に在住・在勤している10名以上で構成されたサークル・団体

### 支援期間

5月1日～平成23年3月10日

### 支援要件

次の条件をすべて満たしているサークル・団体

- ①社会教育活動を目的としていること
- ②自主的な生涯学習活動に意欲があること
- ③政治団体・宗教団体でないこと
- ④町の補助金・助成金を受けていないこと

**補助金(講師料)** 町予算の範囲内での一部負担

**申し込み** 補助を希望するサークル・団体は、講座等を実施する20日前までに、新地公民館にある申請書に必要事項を記入し提出してください。

### その他

・支援は原則として各サークル・団体に対し1回のみとします。

・活動に係る諸経費(材料費等)は、主宰するサークル・団体の負担となります。

### ●問い合わせ

生涯学習課(☎☎2085)

## 健康ウォーク 自然の中を歩こう会

町では、鹿狼山の自然を楽しみながら歩く、「自然の中を歩こう会」を次のとおり開催します。家族や友人を誘ってお気軽にご参加ください。

**日時** 4月24日(出)※雨天中止

**開会式** 9時～

**日程** 9時～開会式

(樹海コース入口広場)

9時15分～登山開始 眺望コース-

(1.1km)-山頂(休憩・記念撮影)

10時40分～下山 樹海コース-(1.6

km)-樹海コース入口広場

11時30分～昼食(健康クイズ)

12時30分～閉会式・解散

### その他

・参加範囲は小学生高学年以上

(小学生は保護者同伴)

・駐車場は「ふれあいの森駐車場」をご利用ください。

・昼食(豚汁を用意します)時に、健康クイズを行います。(入賞者には、地場産品等の商品があります。)

### ●申し込み・問い合わせ

健康福祉課(☎☎2932)

保健センター(☎☎2096)

## 新地城趾会 チューリップ祭り

新地町の春の風物として定着したチューリップ祭りが、今年も新地城趾会のみなさんにより開催されます。期間中はチューリップの販売も行います。

また、4月29日(木・祝)には、地場産品・野菜の販売などのイベントもあります。ご家族お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

**期間** 4月20日(火)～4月30日(金)

**会場** 新地城趾

●問い合わせ

新地町観光協会 (☎②2112)

### 就職サポート巡回相談

相双地域雇用創造推進協議会では、自分に合った職種探しをはじめとする仕事についての巡回相談を実施します。

相談は無料で、秘密は厳守します。どうぞお気軽にご相談ください。

**開催日時** 4月26日(月)・28日(水)・30日(金)

10時～12時／13時～16時

**場所** 町役場2階相談室

**対象者** 地元での就職・転職をご希望の方、在職者の方

**相談料** 無料(予約不要)

●問い合わせ

相双地域雇用創造推進協議会

(☎②43650)

### わくわくランド イベント情報

新地発電所わくわくランドでは、4月のイベントを次のとおり開催します。

**わくわく陶芸教室**

**日時** 4月25日(日)

午前の部 10時～12時

午後の部

13時30分～15時30分

**場所** わくわくランド

ふれあいホール

**内容** 粘土を形成し陶器を制作する

※粘土500g(湯飲み茶碗1個分の量)使用

**講師** 竹鳳 吉田製陶所

吉田忠利氏

**対象** 一般(小学生以上)

**定員** 午前・午後各30名

合計60名

**参加費** 無料

**申込方法** 4月10日(土)

9時30分～電話受付

※1回のお電話につき3名までの受付となります。

※定員になり次第締め切りします。

※ご応募いただいた方の個人情報

管理し、「わくわく陶芸教室」

の実施に係わる諸連絡及び実

施に関する範囲内で利用させて

いただきます。

**持参物** エプロン・タオル(手

拭用)

**リサイクルバザー**

**日時** 5月4日(火)

10時～15時(出店者受付は9

時15分から)

※雨天時は5月5日に延期。

ただし、5月5日が雨天の場

合は中止。

**場所** わくわくランド

いこいの広場

**内容** 「リサイクルバザー」

営利を目的としない個人・団

体。出店物は飲食物以外。

**出店費** 無料

**募集店舗** 50店舗

### 受付方法

(1区画3m四方)

・ハガキ、FAXまたはイン

フォメーションにて受付

・記載事項 郵便番号、住所、

氏名、電話番号

・募集期限 4月16日(金)

(応募者多数の場合は抽選を

行い、当選者には4月21日(水)

までに必要書類を郵送いたし

ます。)

※ご応募いただいた方の個人

情報は、「リサイクルバザー」

に係わる諸連絡及び実施に関

する範囲内で利用させていた

だきます。

●問い合わせ

相馬共同火力発電株式会社

新地発電所内わくわくランド

(☎②4722)

### 善意ありがとうございます

◆一般寄付金へ

しんち未来塾より／佐々木

健彦さんより

◆社会福祉協議会福祉基金へ

故加藤タカさんのご遺志と

して加藤政一さんより／故荒

巖さんのご遺志として荒慎一

郎さんより／故上野薫さんの

ご遺志として上野正一さんよ

り／故目黒とくよさんのご遺

志として目黒浄さんより

◆新地ホームへ

寄付 各流派新地町おどり会

／杉本敏之さん

寄付金 加藤裕和さんより／

加藤政一さんより

ボランテニア

特養ボランテニア28回63人

／レマンの会1回3人／JA

すずらん1回5人／新地町ボ

ランテニア1回2人／漁協女

性部1回3人

慰問

仁科静夫さん2回／各流派

新地町おどり会21人／新地フ

ラクラブ6人／体を動かす会

4人

### 指定給水装置工事事業者一覧

No.	業者名	電話番号
1	桜井設備工業	☎②4778
2	(有)佐藤水道設備	☎②3492
3	(有)サンリット工業	☎②2346
4	(株)トーヨー建設	☎③⑦030
5	おがわ衛生設備	☎②5314
6	(株)千田建設	☎②3617
7	新和工業(株)	☎②4581

※修理を依頼するときは、給水装置工事業者に直接依頼してください。

# 地域包括支援センターをご利用ください!

～身近な地域包括支援センターを目指して～

平成18年に開設した新地町地域包括支援センターも4月で5年目を迎えました。地域包括支援センターは新地町に暮らす高齢者の皆様とそれに関わる方々を介護・福祉・健康・医療など、さまざまな面から総合的に支援していくために、新地町から委託を受けて、しんち福祉会で運営している公的な相談機関です。介護に関する相談はもちろんのことそれ以外の「どこに相談したらいいかわからない」といった悩みも、適切な窓口やサービス、制度の案内をさせていただきます。ご本人やご家族からのからの相談はもちろん、地域で見守ってくださる近所の人からの相談にも応じます。

相談方法はお電話のほか、ご希望によりご自宅にも伺います。また、直接新地ホーム内にある窓口いらしていただくこともできます。保健師・社会福祉士・介護支援専門員などの各種専門職が連携を取りながら対応しますので、お気軽にご相談ください。

さて、地域包括支援センターでは、緊急時に適切な対応ができるよう、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯を訪問し、お身体の状態や生活の様子を把握させていただいています。お元気な顔を見せていただくだけで構いませんので、職員が訪問した際にはご協力をお願いします。

みなさんの笑顔に出会うことが私たちの仕事、ちょっとだけ農作業の手を止めて私たちに声をかけてください。

地域包括支援センターが高齢者の皆様に信頼される機関となれるよう積極的に地域に出向き、みなさんとのふれあいを大切に活動していきたいと思っておりますのでこれからもよろしくをお願いします。

## 元気な暮らしを 応援します!

～介護や健康のこと  
なんでもご相談ください～

地域包括支援センター  
(☎②5580)



ふるさと そうま NET 21

相馬地方広域市町村圏組合情報 No.48

### 新たなる旅立ち ～相馬看護専門学校卒業式～

3月2日、同校体育館において卒業式が行われました。

式では、金田寛之校長が第7期生40名の卒業生一人ひとりに卒業証書を授与した後、「大人としての自覚と医療人としての高い倫理観を持って、社会の中で活躍してください」と式辞を述べ、卒業生の渡部光弘さんが「私達が卒業証書を手にすることができたのは、諸先生方をはじめ、実習指導者の皆さん、地域の方々、そして友人と家族の支えがあったおかげです」と3年間の学校生活を振り返りながら答辞を述べました。

卒業生は今日までの看護の学びと思いを胸に、地域医療の担い手として巣立っていきました。

学校長賞等の受賞者は次のとおりです。

▽学校長賞＝蓬田やす美▽  
皆勤賞＝井上太寿、島崎幸未、島田美香▽精勤賞＝大山裕司、菅野由貴恵、熊谷祐子、清水言栄、中原久美子、西夏美、早川舞、蓬田やす美▽特別賞＝田代正美



## 母と子の健康

(4月12日～5月14日)

健康診査等	対象者	日時
母子手帳交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子健康手帳の交付を受けましょう	4/16(金) 5/14(金) 9時～10時
離乳食相談会	平成21年9月～12月生まれ	5/11(水) 9時45分～10時
10か月児・1歳児健診	平成21年6・7月生まれ 平成21年2・3月生まれ	4/12(月) 13時～ 13時15分
1歳6か月児健診	平成20年8月～10月生まれ	5/10(月) 13時～ 13時15分
3歳児健診	平成18年10月～12月生まれ	4/19(月) 13時～ 13時15分

◎場所は保健センター

### たんぼひろば(4月)

期日	内容	場所
4月7日(水)	開講式	児童館
4月21日(水)	こいのぼりを作ろう	児童館

- ・活動時間は午前10時からです。
- ・月～土(午前10時～12時)は「なかよしひろば」として児童館を開放していますのでご利用ください。

相馬地方

イベントカレンダー

4月

2	桜まつり (~ 19日 相馬市馬陵公園)
上旬	夜の森公園桜まつり (~中旬 南相馬市夜の森公園)
16	春まつり (~ 18日 相馬市相馬中村神社)
17	古武道演武大会 (相馬市 相馬中村神社境内)
18	相馬野馬追振興春季競馬大会 (南相馬市雲雀ヶ原祭場地)
20	新地城趾会 チューリップ祭り (~ 30日 新地町 新地城趾)
24	健康ウォーキング (新地町 鹿狼山)
29	第13回懸の森山開き (南相馬市鳩原小学校集合)
29	第20回スポーツ少年団対抗はやま湖 駅伝大会 (飯館村真野ダム周辺)

5月

16	種苗市 (新地町農村環境改善センター)
----	------------------------

6月

6	松川浦沖釣り大会 (相馬市松川浦沖)
13	相馬宇多郷神楽舞 (~ 17日相馬市坪田・雷神社)
13	第21回相馬流山全国大会 (南相馬市南相馬市民文化会館)

7月

16	海開き (相馬市 原釜尾浜海水浴場)
16	海開き (南相馬市 北泉海水浴場)
17	海開き (新地町 釣師浜海水浴場)
中旬	海開き (南相馬市 村上海水浴場)
22	相馬野馬追 宵祭 (相馬市 相馬中村神社)
23	相馬野馬追 総大将出陣 (相馬市 相馬中村神社)
23	相馬野馬追 宵乗競馬 (南相馬市 雲雀ヶ原祭場地)
23	相馬盆踊りパレード (南相馬市原ノ町駅前通り・旭公園)
24	相馬野馬追 お行列 (南相馬市 野馬追通り)
24	相馬野馬追甲冑競馬・神旗争奪戦 (南相馬市 雲雀ヶ原祭場地)
25	相馬野馬追 野馬懸 (南相馬市 相馬小高神社)
25	およごもり (相馬市 小泉・八坂神社)

(平成22年2月末日現在)

※詳しくは各市町村へお問い合わせください。  
編集：相馬地方広域市町村圏組合

保育所から

169

こんにちは



元気にあいさつ

できるかな？

4月は期待と不安がいっぱいの季節です。新入児、進級児ともにわくわくドキドキしながら新しい生活がスタートします。保育所での一日の流れについてご紹介します。

自分のカバンや持ち物の始末  
《自由遊び》ブロック、ままたと、所庭あそび  
《おやつ》3歳未満児 (0歳児は離乳食)  
《おはじまり》人数確認、出席ノートにシールを貼る、季節の歌などを歌う  
《一斉活動》生活習慣の指導、身の回りの始末、うがい、手洗い、排泄、室内、戸外あそび、散歩、知育活動、制作活動、リズム遊び、体育遊びなど年齢に応じたカリキュラムにそって活動します。

保育所の一日

この他にも季節ごとの行事や地域の方との交流会に参加して心の豊かさを育んでいます。

ます。  
《給食》食事の準備、手洗い、排泄  
食事(栄養バランスのとれた手作りの献立)  
食事の始末  
歯磨き  
《昼寝》パジャマの着替え、絵本、紙芝居の読み聞かせ、自分の布団で昼寝、起床、布団の整理、着替え  
《おやつ》全児童  
《降所》帰りの身支度を整える。健康観察、(家庭の都合に合わせてお帰りとなります。)  
毎日、同じ生活リズムで過ごすことで子どもたちが健康な生活を送れるようにしています。

子どものつばやき

風の強い日にブランコが揺れているのを見て「先生！ブランコが跳つているよ。」



4月の行事予定

- 入所式  
5日(月) 各保育所
- 育児相談  
20日(火) 福田保育所  
駒ヶ嶺保育所
- 交通安全教室  
下旬 各保育所





# 図書館へ行こう

## =新着本のご案内=

### 4月の読み聞かせ会

日時：4月17日(土) 11時～

図書館ボランティア「スイミー」の皆さんによる、絵本の読み聞かせや工作などを行います。

内容は、幼児から小学校低・中学年向きです。

#### ●一般書

『ロスト・シンボル』(上・下)



ダン・ブラウン  
ランダンは、フリーメイソン最高幹部の旧友ソロモンから講演依頼を受け、ワシントンDCへと赴く。

だが、そこに待ち受けていたのは、ソロモンの切断された右手首と「古の神秘」に至る門を解き放つという、謎の男からの脅迫だった…。

- 『教室の亡霊』 内田 康夫
- 『血戦《ワンス・アポン・ア・タイム・イン・東京2》』 榎 周平
- 『竜の涙』 柴田 よしき
- 『真綿荘の住人たち』 島本 理生
- 『スーザン・ポイル夢かなって』

- アリス・モンゴメリー
- 『中高年、登りきってもいないのに下り坂』 綾小路 きみまろ
- 『世界で一番乙女な生きもの』 光浦 靖子
- 『老兵の消燈ラッパ』 佐藤 愛子
- 『それなりに生きている』 群 ようこ
- 『姑の言い分嫁の言い分』 今井 美沙子
- 『日本人の知らない日本語』 蛇蔵&海野 凧子 ほか

### 行事案内

#### 《いけばな展》

4月24日(土)・25日(日)

「第五回諸流合同いけばな展」開催

主催：新地町華道教授会

※華道体験教室を実施します。

#### 《子どもの読書週間》

4月17日(土)～5月27日(木)

『えほんのまど』掲載絵本の展示・貸出

※こどもどくしょラリーを実施します。

#### 《季節の行事展「母の日」》

4月24日(土)～5月8日(土)

母の日に関する図書の展示・貸出

※メッセージカード作成コーナーを実施します。

#### ●児童書

『スウィング!』

ルーファス・バトラー・セダー



きみはバットをスウィングできるかい？ サッカーボールをリフティングできるかな？ リレーの選手みたいに速く走れる？ ページを開くと、アスリートが滑らかに動き出すしかけ絵本。

- 『家缶』 早川 純子
- 『かのこちゃんとマドレーヌ夫人』 万城目 学
- 『くじけそうなときには』 宇佐美 百合子
- 『しずくちゃんキャンプにいく♪』 ぎぼ りつこ ほか

#### ●CD

- 『Journey』 清水 翔太
- 『花鳥風月』 レミオロメン
- 『うれしくって抱きあうよ』 YUKI ほか

#### 携帯電話での蔵書検索・予約のご案内

携帯電話から図書館資料の検索ができますので、ご利用ください。また、ご来館され、メールアドレスとパスワードをご登録されますと予約もできます。  
※詳しくは図書館までお問い合わせください。



【携帯QRコード】

#### 図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
4月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	5月1
	2	3	4	5	6	7	8

●は休館日 ●は館内整理日



町図書館

☎62 5031

# 町長日記

加藤 憲郎

## 学校の卒業式

3月23日、町内3小学校の卒業式が挙行され、今年も福田小学校に出席した。家族の愛を受け、先生方にやさしく教えられ、そして地域の人達に温かく見守られながら通った6年間。子どもたちの目は感激にあふれていた。校長先生から卒業証書を受け取る時、家族の前で立ち止まり、それを開

いて見せ一礼する。その成長した姿を見て思わず目頭を熱くする保護者のみなさん。多分6年前の入学した時とオーバーラップしているのだろう。堂々と自信に満ちた立ち振る舞いや言葉づかいは、来賓席にも伝わって大変心強く感じられた。  
4月からスタートする中学校生活では、新しい仲間たちと勉学に、スポーツに励み努力し、広い視野を持てる人間に育ってほしいと願い学校を後にした。

## 馬の文芸



### ◆新地川柳会

力持ち株を動かす一円貨

イチ子

生活にトラの巻きより知恵を出す

真風

ほろ酔いの老父はいつでも「海ゆかば」

光香

老いの身に弥生の寒と遠い春

イト子

子も孫も皆んな育てた母の海

喜太郎

夫婦坂やつと掴んだ青い鳥

恵光

静かでも里の匂いの無人駅

利夫

春を呼ぶ坂で見つけた路のとう

あつ子

節くれ手これぞ名刺と信用し

一路

長寿国君と一緒に長くなる

おせい

手も足も口も達者な喜寿の春

講師 渡辺満州

## 人の動き

3月1日現在( )は前月比

●人口 / 8,473人 (-10人)

男 / 4,154人 (-2人)

女 / 4,315人 (-8人)

●世帯数 / 2,650世帯 (+6世帯)

(住民基本台帳調べ)

## 今月の納税

固定資産税

1期

軽自動車税

全期



## お誕生おめでとう

(平成22年2月21日～平成22年3月20日届出)

(子供) (親) (地区)

りるは 森谷 武久・詩織 小川

あきら 晃 早坂 温史・麻起 杉目

はるま 暖 真 小野 健一・恵子 小川

えな 恵 愛 澤瀬 太志・沙織 鉄炮町

## ご冥福をお祈りします

(平成22年2月21日～平成22年3月20日届出)

(死亡者) (年齢) (地区) (死亡者) (年齢) (地区)

大河内クニ 89歳 小川加藤 タカ 86歳 小川

荒 勇 89歳 釣師 武田ハナヨ 83歳 駒ヶ嶺町

寺島 文子 82歳 上ノ町 小野 幸記 85歳 新地町

加藤 芳子 86歳 小川 佐藤ミサヲ 101歳 明地

菅野 幸記 77歳 菅谷 寺島カネヨ 87歳 大戸浜

平間 春子 71歳 城内 小山 蔦子 87歳 新町

齋藤 文男 72歳 大戸浜

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。